





### アイヌ絵巻

北海道は松前、江差を中心とした和人地と、熊石、亀田を境とした蝦夷地があった。蝦夷地にたくましく生きていたアイヌの人々の生活を知る貴重な絵巻である。作者の小玉貞良は松前生まれで狩野派に絵の基礎を学び、屏風・掛軸・絵巻などの作品を残し、松前、江差では重宝がられた絵師である。

### 江差屏風

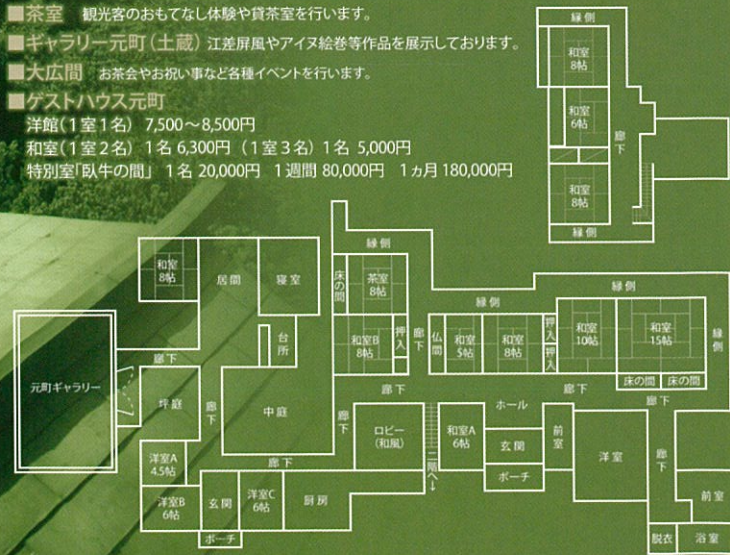
今から約280年前、徳川中期、江差の5月は江戸にもないと繁栄ぶりをうたわれた江差の人々の生き生きした生活ぶり、ニシン漁に沸くカモメ島周辺を当時進出していた近江商人の有力者が松前藩お抱えの絵師、小玉貞良に忠実に描かせた屏風で1750年代の蝦夷を知る唯一の資料です。



旧函館区公会堂のある元町公園のとなり  
旧イギリス領事館を眼下に  
北海道屈指の豪商らしい風格のある伝統的建造物。  
函館の発展に尽力した相馬哲平の屋敷として  
函館の歴史を物語る上で  
欠くことのできない建造物である。

### 館内のご案内

- 茶室 観光客のおもてなし体験や貸茶室を行います。
- ギャラリー元町(土蔵) 江差屏風やアイヌ絵巻等作品を展示しております。
- 大広間 お茶会やお祝い事など各種イベントを行います。
- ゲストハウス元町  
洋館(1室1名) 7,500~8,500円  
和室(1室2名) 1名 6,300円 (1室3名) 1名 5,000円  
特別室「臥件の間」1名 20,000円 1週間 80,000円 1ヵ月 180,000円



当時に偲ばせる和室には相馬家に伝わる家財や貴重な掛軸を展示。洋室にはアンティーク調の豪華なダイニング5点セットやマイセン等の陶器が展示されている。